



令和2年10月1日  
 孺恋村総合政策課  
 孺恋村キャベツリズム研究会

## 村民が曲に合わせて踊る 「孺恋晴レルヤ ダンスムービー」完成！

### 1 はじめに

孺恋村は、夏の観光シーズンがキャベツ収穫の繁忙期と重なるため、この二つの産業の連携がうまく回っていないという課題を解決するため、平成30年度に「大学等と連携した農業と観光を基軸にした地域づくり事業」として、農業者や各種事業者などの異業種（人）をつなぎ、好循環を生み出すための研究会「キャベツリズム研究会（キャベツ（農業）×リズム（観光）の造語）」を立ち上げました。研究会では、村のステークホルダーが連携し、リーダーとしての資質向上に向けた取り組みや村を効果的にPRする取り組みを実施しています。

### 2 実施目的

2019年10月の令和元年東日本台風の被害から立ち直るための「心の復興」を目的としたプロジェクト「孺恋晴レルヤ」をキャベツリズム研究会のメンバーを中心に立ち上げました。その後、新型コロナウイルスによる影響を受けたことを機に、テーマを「助け合い」と「つながり」といった方針に改めて活動を進めています。

今回、研究会メンバーからの提案により、曲に合わせて壮大なキャベツ畑やそれぞれ活動する場所で村民が楽しく振り付けて踊り、リレー形式でダンスをつなぎ、孺恋村の元気さをPRすることを目的にダンスムービーを制作しました。令和元年東日本台風から1年が経つ前に公開します。

曲は、沖縄県出身・在住のミクスチャーバンド、HY（エイチワイ）の共感をいただき、虹をテーマにした曲で、苦しみや悲しみがあっても、向こうに「虹」という希望があることを歌うエールソング「no rain no rainbow」を使用しています。

また、振り付けは、新型コロナウイルスの感染拡大で緊急帰国を余儀なくされた国際協力機構（JICA）のJICA海外協力隊員が担当しました。この隊員らは人手不足のキャベツ生産現場で進行中のプロジェクトに参加しています。



趣旨に賛同してくれたHY

### 3 実施企画

- (1) 事業名：孺恋晴レルヤダンスムービー
- (2) 使用曲：HY「no rain no rainbow」
- (3) 公開日：9月30日（水）
- (4) 公開先：YouTube、ケーブルテレビ（予定）
- (3) 出演者：小学生、中学生、高校生、農家、宿泊施設、観光施設、建設業、村長、村議会議員、役場職員、青年海外協力隊ほか、延べ約400人の村民が出演
- (4) 撮影日数：延べ5日間
- (5) 撮影場所：キャベツ畑、愛妻の丘、各活動場所



<この件に関するお問い合わせ>

孺恋村総合政策課 地域振興係長 久保宗之

TEL：0279-96-1257（直通）

E-mail：muneyuki-k@vill.tsumagoi.gunma.jp

<https://youtu.be/Uj3AKzfThKQ>